

令和6年度

肢体不自由教育部門

高等部

第3学年

③学習グループ

年間指導計画

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・数学(知)		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 物語の中の言葉ややり取り、音や動きに興味を向けて、見たり聞いたりする。 (2) 具体物に気付いて、注視、追視をして、操作しようとする。 (3) 教師の言葉掛けや関わりに対して、視線や表情、身振り等で表現する。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文 高橋 尚子 *島垣 悠斗、*高野 悦子				
年間授業時数	210 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	・本の読み聞かせ 「はなさかじいさん」 「かもとりごんべえ」 「わたしたちのたねまき」 ・詩「あめ」	30	○絵本・物語を見る、聞く。 ○物語の読み聞かせ、追体験として、スイッチ操作で雨などの音を体感する。 ◆登場人物の言葉ややり取り、音、動きに興味を向けることができる。 ◆モニター内の登場人物や絵に気付いたり、注視したり、追視したりして物語を聞くことができる。 ◆物語の一場面を実際に体験し、理解を深める。		・生徒の姿勢や環境づくり、絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。
5					
6					
7					
9	・本の読み聞かせ 「注文の多い料理店」 「プレーメンのおんがくたい」	45	○絵本・物語を見る、聞く。 ◆モニター内の登場人物や絵に気付いたり、注視したり、追視したりして物語を聞くことができる。 ◆物語の一場面を実際に体験し、理解を深めることができる。 ○スイッチを押して、モニターから音を出したり、イラストを動かしたりすることができる。 ◆提示されたスイッチを見たり、自分から押したりする。 ◆音をきっかけに画面に視線を向け、イラストが動く様子を見たり、追視したりすることができる。		・視覚、聴覚、触覚等、保有する感覚に働きかけることができるような教材や題材を使用する。 ・次の場面への期待感がもてるように、言葉掛け、働きかけを教職員間で共通する。 ・生徒からの表出を見逃さずに受け止め、気持ちを共感し、フィードバックを行う。 ・抑揚を付けて読み聞かせし、場面をイメージするような教材も使用する。
10					
11					
12					
1	・本の読み聞かせ 「おにのめん」 ・伝統・文化 「百人一首」	30	○絵本を見る、聞く。 ◆提示されたスイッチを見たり、自分から押したりすることができる。音をきっかけに画面に視線を向け、イラストが動く様子を見たり、追視したりすることができる。 ◆物語の一場面を実際に体験し、理解を深めることができる。 ○伝統的な言語文化に慣れ親しむ。 ◆百人一首の音調を聞き、リズム感を味わう。 ◆百人一首の音調を聞き、読まれたカードに手を伸ばす。		
2					
3					
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	105	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽(知)		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1)音や音楽に興味をもち、音楽表現に必要な身体表現、楽器、歌唱につながる力を身に付ける。 (2)多様な音楽に触れ、音楽に気付き、興味・関心をもって聴くことができる。 (3)教職員と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、音楽経験を生かし生活の中で音楽を楽しむ態度を培う。				
担当教職員 *学校介護職員	高橋尚子、郭 雅文 *島垣 悠斗、*高野 悦子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	音を楽しもう	3	○身体表現、歌唱、鑑賞 ◆新しい集団に慣れ、一緒にダンスや歌唱、鑑賞を通して表現する楽しさを味わう。		・生徒の表出を促し、表出を待つ。 ・興味・関心が持てるよう、教員が模範唱や模範奏を行う。
5	楽器を鳴らそう	4	○打楽器演奏、鑑賞 ◆音の重なりを感じ、自ら楽器を鳴らす楽しさを感じ取る。 ◆季節の歌を知り、春を感じる取る。		・生徒に合わせた自助具を用意し、自らの動きを引き出せるようにする。
6	世界の音楽	6	○楽器演奏、身体表現、鑑賞 ◆様々なジャンルの曲を受け止める。 ◆民族衣装や楽器に触れ、手本に従い身体を動かす。 ◆世界の挨拶を知り、音楽合わせて発声する。		・様々な国の特徴的な映像や衣装を示し、雰囲気味わえるようにする。 ・「おはよう」「ありがとう」など、生徒の身近な言葉を歌詞に置き換える。
7					
9	日本の音楽	8	○楽器演奏、身体表現、鑑賞 ◆様々なジャンルの曲を受け止める。 ◆民族衣装や楽器に触れ、手本に従い身体を動かす。 ◆合図を見て演奏する。		・祭りの音楽や掛け声、音楽を聴き、雰囲気が味わえるようにする。 ・生徒に合わせた自助具を用意し、自らの動きを引き出せるようにする。
10					
11	テレビCMを演奏しよう	6	○楽器演奏、歌唱、身体表現、鑑賞 ◆様々な曲想の歌を受け止める。 ◆音楽やリズムの変化を受け止め、表現する。 ◆テレビから聴こえてくる音楽に気付く。 ◆音楽や光、楽器を通して好みの表現方法を見付ける。		・生活の中で聴こえてくるテレビCMを使用する。 ・生徒に合わせた自助具を用意し、自らの動きを引き出せるようにする。
12					
1	日本の伝統音楽	3	○楽器演奏 ◆日本の伝統音楽に親しむ。 ◆お箏に興味をもち、自助具を使って音を鳴らす。		・生徒に合わせた自助具を用意し、自らの動きを引き出せるようにする。 ・演奏するタイミングを視覚的に表示する。
2	季節を表現しよう	5	○楽器演奏、歌唱、身体表現、鑑賞 ◆様々な曲想の歌を受け止める。 ◆音楽やリズムの変化を受け止め、表現する。 ◆簡単なルールに従い、身体を動かす。 ◆季節の情景を音楽や光、楽器を通して味わう。		・興味・関心もてるよう、教員が模範唱や模範奏を行う。 ・生徒に合わせた自助具を用意し、自らの動きを引き出せるようにする。
3					
通年	始まりの歌 終わりの歌	35	○歌、チャイム ◆授業の始まりと終わりを意識できるようにする。		・通年を通して継続して取り組み、意識できるようにする。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	美術(知)		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 表現方法に応じて使いやすい道具を選び、使う。 (2) 様々な素材に触れ、素材の変化を感じながら自分らしい作品を作る。 (3) 様々な表現方法や素材に触れ、作ることを楽しんで活動する。				
担当教職員 *学校介護職員	佐藤 やよい、郭 雅文、高橋 尚子 *島垣 悠斗、*高野 悦子				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	モダンアート：にじみ絵、吹き流し、スクラッチ画。	12	○水彩画。色の3原色を使って、水や風の動きや紐の引き加減で混色させ描画する。 ○クレヨンで色を塗り重ね、引っ搔いて色やテクスチャーの変化を楽しむ。		・手の操作性に合わせた、用具を工夫する。
5			◆様々な技法で混色を行い、色の変化や形の変化を感じ取る。		
6	モダンアート：ストリング(引き絵)、スタンプ画。 陶芸：皿、音の出るオブジェ制作。	12	○紐を引く、スタンプを押すなど、手を積極的に動かして制作する。 ◆様々な技法で混色を楽しむ。 ◆画材の使用感を味わいながら制作する。		粘土の異食に注意。
7			○紐づくり、たたらずづくりで作陶する。 ◆触れて変化する素材の面白さを体験する。		
9	陶芸：釉薬をかける 折り染め：和紙を染める 工芸：切って・ちぎって・重ねて・貼って	16	○釉薬を選択し、素焼きの作品にかける。 ◆釉薬かけを体験し、色の変化に気付く。		・手の操作性に合わせた、用具を工夫する。
10			○画用紙、色画用紙をちぎったり、切ったりしたものを重ねて貼り、貼り絵を体験する。 ◆筆では味わえない色の重なりを楽しむ。		
11	版画：回転版画 工芸：達磨づくり	12	○スチレン回転版画 ◆スチレンボードをひっかいて作る版制作を楽しむ。 ◆絵の具をローラーで広げたり、パレンをこすって摺る工程を楽しむ。		・手の操作性に合わせた、用具を工夫する。
12			○新聞紙を丸めて形を作り、お花紙を重ねて貼って達磨を制作する。 ◆手を積極的に動かしてオブジェを作り、変化する色や形に注目する。		
1	墨象：墨絵を描く	6	○墨の濃淡を活かして描画する。 ◆墨の香りを楽しんで、手や腕を大きく動かして楽しんで描画する。		・手の操作性に合わせた、用具を工夫する。
2	工芸：つるし雛	8	○折り紙や紙粘土で制作したオブジェを紐でつないでつるし雛を制作する。 ◆折り紙や紙粘土などの形の変化を楽しみ、注目して制作する。		・手の操作性に合わせた、用具を工夫する。
3	染色：卒業展示用作品	4	○折り染め(共同制作) ◆和紙に染み込む絵の具や染料に注目しながら制作する。		・グループで協力して取り組むことができるように、役割分担を決める時間を設ける。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育(知)		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) オリンピックやパラリンピックに関連付けながらスポーツや身体活動への意欲や関心を高めていく。 (2) 話し合いの場面では、自身の意見や考えを周りに伝えようとする事ができる。 (3) 身体活動の楽しさを実感させ生涯スポーツへの意識を高める。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文、高橋 尚子 *島垣 悠斗、*高野 悦子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	体づくり運動	4	○柔軟ストレッチ運動を行う。 ◆身体の柔軟性について理解し、自分の身体の使い方を知る。		様々な動きのストレッチを行い、自身の体に関心を向けられるようにする。
5	陸上競技 体育祭種目練習	7	○体育祭に向けて競技のルールを理解したり周囲と協力して競技を行う。 ◆自己記録に挑戦したり、仲間と協力して競技に参加したりすることができる。		体育祭に向けての見通しがもてるようにテーマソングを用いたり、回数を重ねたりする。
6					
7	水泳	5	○リラクゼーションや浮力を活用した活動を行う。 ◆浮力を生かした活動を通してリラクゼーションや健康の保持増進を図る。		安全に留意し、浮き具などを活用しながら行う。
9					
10	球技「ボッチャ」	7	○自身の得意な投球方法を見付ける。 ◆自身の体を意識を向けたり、主体的に動かすたりすることができる。		自身の順番を意識したり、動かす部位を意識できるように言葉掛けを行う。
11					
12	球技「バレーボール」	5	○バレーボール競技をし知り、ボールの受け渡しやチームに分かれて試合を行う。 ◆自身に近づいてくるボールに気付き、相手や相手コートへ返すことができる。		実際の試合を見たり、体験したり、使用する道具に触れたりして興味や関心がもてるようにする。
1					
2	球技「ハンドサッカー」	7	○ポイントゲッターやスペシャルシューターのポジション練習 ◆スペシャルシューターやポイントゲッターの課題が分かり、シュートを決めることができる。		互いに応援し合う雰囲気を作る。
3					

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	総合的な探究の時間		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 体験活動を通して、課題解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、学習のよさを理解する。 (2) 学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行う。 (3) 様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばす。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文、高橋 尚子、高橋 大幸 *高野 悦子、*島垣 悠斗				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	オリエンテーション 新入生と仲良くなる 体育祭事前学習	6	○他学年の仲間を訪問し意識する。 ◆1年間の授業の見通しをもつ。		・視覚・聴覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。 ・実態に合わせた補助具や教材を用いることで、活動の中で成功体験を多く積めるようにする。 ・学習グループ教室以外での活動も行う。
5			○体育祭の種目を知り、友達と発表し合う。		
6	学期の行事の確認	4	○学期の学習内容について知り、学校生活に見通しをもつ。		・動画や画像、スライドなど、視覚や聴覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
7	体育祭を振り返ろう 学期のまとめ	2	○体育祭で身に付けた得意技を披露する。 ○各活動の写真や動画を見る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる。		・体育祭などの学校行事のまとめを友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。
9	学期の行事確認 墨東祭に向けて	3	○行事を確認し、友達と発表し合う。 ○墨東祭の練習。 ◆先生や友達と協力して活動する。 ◆各活動の写真や動画を見ることができる。		・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
10					
11					
12	実習事前事後学習	9	○ICT機器などを使って進路先について調べる。 ◆卒業後の進路について考える。		・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
1	季節の活動	4	○新年の気持ちをもち、目標を立てる。 ○墨の香りを感じながら、書初めを行う。 ○豆まき ◆日本固有の文化を体験し、活動に興味・関心を向ける。		・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。
2					
3	1年のまとめ	7	○ICT機器などを使って1年のまとめを行う。 ◆各活動の写真や動画を見る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる		・1年間のまとめを友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 行事や一年間の流れに見通しをもち活動する。 (2) 学年の友達や教職員とコミュニケーションの充実を図る。 (3) 学校生活での様々な体験を卒業後の生活につなげる。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文、高橋 尚子、高橋 大幸 *高野 悦子、*島垣 悠斗				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	学年活動の予定を知る	3	○学年活動についての予定確認 ◆学校生活に見通しをもつ。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
5	体育祭に向けて	8	○体育祭の競技や応援練習 ◆体育祭に向けて期待を高める。		全員が楽しんで参加できるように、道具や活動のルールを工夫する。
6					
7	交流学習に向けて	2	○事前・事後学習 ◆外部との交流を通して新しい世界や社会のマナールールを学ぶ。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
9	墨東祭に向けて	11	○内容に関する話し合い、準備、練習など ◆行事への期待感を高め、協力して一つのものを作り上げる。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。 学習の成果を発表できるよう道具やICT機器を活用する。
10					
11					
12	卒業制作	3	○制作活動 ◆卒業の記念になるものを作る。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
1	卒業遠足に向けて	3	○事前・事後学習 しおり作り ◆行事への期待感を高める。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
2	卒業に向けて	5	○振り返りやまとめ、卒業式練習 ◆学校生活を振り返る。 ◆卒業に向けて意識を高める。		写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。
3					

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 様々な姿勢、動きをとり、苦手な動きを補う力を身に付けたり、変形や拘縮を予防したりする。 (2) 学年の教職員を介して要求や意思表示を深め、より多くの人とのコミュニケーションの力につなげる。 (3) 目と手の協応動作や手指の巧緻性を高める。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文、高橋 尚子 *高野 悦子、*島垣 悠斗				
年間授業時数	420 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	個別の取り組み	420	○姿勢保持、可動範囲の拡大動作、歩行練習 ◆身体機能の維持・向上 ○友達、教職員との関り ◆コミュニケーション能力の向上 ○ICT機器の活用 ◆手指の操作、目と手の協応動作の向上		個々の生徒の実態把握を行い、自立活動の項目に沿って指導のねらいを設定する。 自立活動部教員との連携を図り、外部専門家のアドバイスを取り入れる。 その日の健康状態、気持ち、身体の状態に合わせて、適宜指導内容を設定する。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	高③	
目標・ねらい	(1) 季節や行事や食べ物、素材に触れる活動を通して文化や生活への興味・関心を広げる。 (2) 挨拶や気持ち、要求などを表情や発声、身体の動きで表現する。 (3) 身近な友達や教職員との活動の楽しさを味わい、喜びを共感する。				
担当教職員 *学校介護職員	高橋 尚子、郭 雅文 *高野 悦子、*島垣 悠斗				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	①季節を感じよう(春・夏) ②予定表を作ろう ③野菜を育てよう ④紙すきで和紙を作ろう ⑤買い物しよう	70	○戶外活動を行い草花の様子を観察する。季節の装飾作り。 ◆風に触れ、季節を感じる。草花に気付き、注目する。 ◆目と手の協応作業。 ○時間割・学校行事について知る。時間割、予定表作成。 ◆学校生活への見通しをもつ。 ○ペットボトルで人参栽培 ◆食物の生長過程を観察し、食に対する理解を深める。 ○和紙作り ◆作業を分担し、友達を意識する。 ○買い物学習 ◆商品の選択や会計社会経験を積む。		・各単元は、授業の流れを統一し、生徒自身が見通しをもって活動できるようにする。 ・生徒が操作しやすい自具・ICT機器を用いて、教材に気付きやすいようにする。 ・生徒の表出・得意な動きを引き出す。
5					
6					
7					
9					
10	①季節を感じよう(秋・冬) ②ゲームをしよう ③墨東祭に向けて ④書初めをしよう ⑤外国語に親しもう ⑥卒業に向けて	70	○戶外活動を行い草花の様子を観察する。季節の装飾作り。 ◆風に触れ、季節を感じる。草花に気付き、注目する。 ◆目と手の協応作業。 ○ボウリングゲーム ◆校外学習にむけての事前学習 ○墨東祭の小物・背景作り ◆道具作りを通して行事に見通しをもつ。 ○書初め ◆伝統的な行事や遊びを通して、日本の文化を知る。 ○ALTによる活動 ◆外国語の歌や言葉のリズムを感じて、他国の文化に触れる。 ○高等部生活の振り返り ◆3年間の活動を写真などをの記録を使って振り返る。 ◆心身ともに成長を感じる。 ◆お世話になった方への感謝の気持ちを伝える。		・各単元は、授業の流れを統一し、生徒自身が見通しをもって活動できるようにする。 ・生徒が操作しやすい自具・ICT機器を用いて、教材に気付きやすいようにする。 ・生徒の表出・得意な動きを引き出す。
11					
12					
1					
2					
3					
通年	本を読む	70	○図書ラウンドの利用 ◆読み聞かせ		

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導		学習グループ名		高③
目標・ねらい	(1) 様々な姿勢、動きをとり、苦手な動きを補う力を身に付けたり、変形や拘縮を予防したりする。 (2) 慣れた大人を介して要求や意思表示を深め、より多くの人とのコミュニケーションの力につなげる。 (3) 目と手の協応動作や手指の巧緻性を高める。				
担当教職員 *学校介護職員	郭 雅文、高橋 尚子 *高野 悦子、*島垣 悠斗				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
通年	個別の取り組み	35	○摂食・水分摂取 ◆介助を受け入れ安全に食事・水分を摂る。 ○歯磨き ◆口腔ケアの介助を受け止める。 ○排せつ ◆介助への協力動作の力を培う。 ○巾着やビニールからの準備、片付けを行う。 ◆食具等の準備、片付けの意識をもつ。	・個々の生徒の実態把握を行い、自立活動の項目に沿って指導のねらいを設定する。 ・自立活動部教員との連携を図り、外部専門家のアドバイスを取り入れる。 ・その日の健康状態、気持ち、身体の状態に合わせて、適宜指導内容を設定する。	